

コールセンター Q&A

Q96

総合報告書のコメント欄に「乳びが認められます」と記載がありましたが、どのように解釈すれば良いですか。

A96

乳びとは中性脂肪を含むカイロミクロンが浮遊していることから血清や血漿が乳白色を呈する状態です(写真1)。高脂血症などの脂質代謝異常の場合が考えられます。

検査方法によっては以下の項目が影響を受けます。

1) 吸光度を測定する検査

チモール^{*}、総蛋白、ビリルビン、中性脂肪

2) フィブリンの析出を透過光や散乱光で調べる検査

PT、APTT

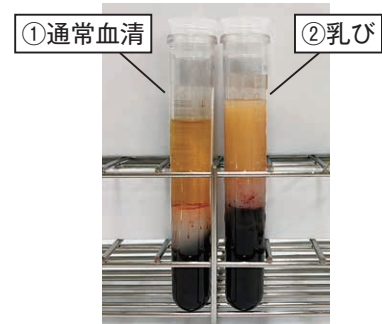


写真1

※チモールは特に影響が大きいいため、報告コメント「乳びが認められます」が入ります。

その他の項目については、強乳びの場合、検査不能となる場合もあります。

また乳びは、ほとんどが食後の影響によって起こるため、血液検査は空腹時採血(絶食12時間)をお勧めします。

お問い合わせ：☎代表 0120-14-7191(フリーダイヤル) / 担当 生化・免疫係

*ウェブページでもご覧いただけます。http://www.labo.city.hiroshima.med.or.jp/

きやつちボール

昨年、コールセンターは二つの大きな変化がありました。

一つは集配営業員が9月からスマートフォンの携帯を始め、GPS機能から50台の車両位置が分かるようになったことです(表紙の画像をご参照ください)。至急集荷や再集荷では、より近くの車両に依頼できるようになり役立っています。

もう一つは検査内容や結果の問い合わせの迅速な対応を目指し、臨床検査技師をコールセンターに配置したことです。

コールセンターは先生方とセンターをつなぐ大切な窓口ですので、今後もいろいろな改善をすすめたいと思います。

藤井 珠美 (品質保証室室長)

<広報委員> 谷敷 圭美 / 枡本 健 / 藤井 ひとみ / 三宅 康雄 / 加藤 与旨多 / 藤本 彩咲日